

キャラクター名
天海 美右(あまみ みう)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	アーティスト	カヴァー	アーティスト
オプション		年齢	18	性別	女
覚醒	素体	衝動	破壊	初期侵食率	37 %
出自	双子	経験	モラトリアム	邂逅	同志

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	0	1			1	行動値	1
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	2	1	0			3	戦闘移動	8
社会	5	0	0			5	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	10		交渉		
回避			知覚	1		意志	2		調達		
運転:			芸術: 音楽	2		知識:			情報: ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: パッドティ	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
E/メイヘムジャンパー	経15	7	-	-2	RCの判D+2

所持品	
コネ: 情報収集チーム	
コネ: 情報屋	
コネ: 噂好きの友人	
E/メイヘムスタッフ腕章	

合計装甲: 7 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体	P	N		
地影 知香 (ちかげ ちか)	P 好意	N 恐怖		
天海 左久	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
先陣の火	2	2+2	セット	至近	自身	自動	-	
効果:	R間【行動値】+Lv*5 1シ+1回							
流血の孢子	3	2	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果:	射撃 命中時 邪毒ランクLv							
CR:ソラリス	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-Lv							
縛鎖の空間	2	3	Xジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	射撃 命中時 重圧 放心 1シLv回							
要の陣形	3	3	Xジャー	-	3体	-	-	
効果:	対象三体 1シLv回							
支配の領域	3	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	出目を1つ1に 1シLv回							
未知なる陣形	1	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果:	《要の陣形》3体→5体に変更 基侵+5							
絶対支配	1	4	オート	至近	自身	自動	リミット	
効果:	《支配の領域》と同時使用 判定のダイス目をLv+1個選んで1にする。							
地獄耳	1							
効果:								
悪の華道	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

《性格》
「R⇄L(リバース・リバース)、メインボーカルの"みう"です！今日も反転させていきましょうー！」
「何か、言ったかしら？毒ぶちこまれたくなかったら、大人しくなさい？」

常時笑顔で比較的温厚に見えるが、毒(物理)をはくこともある女性。
クラブ・メイヘムの一員であり、表では双子の兄、左久と二人で『R⇄L(リバース・リバース)』という名で音楽活動をしている。
美右がメインボーカル兼ギターで、左久はそのときどきで様々な楽器を扱う。アーティストとしての実力はボチボチ。
裏の顔は兄妹揃って自警団のため、喧嘩とあれば楽器を置いてすぐさま駆け付け、"平和的解決"のために手段を選ばない。

《経歴》
地影知香という女性によって作られた複製体。兄はそのまた複製体となっているが、使用された技術が違うため、彼はRBとして存在している。
地影のとある実験過程で生まれたのだが、廃棄を検討していたところにBC21計画だなんて話が聞こえてきたので、新たなコネクションと実験場を求めて、二人を送り込むことにした。地影は二人の活動を通して(正確には秘密裏に監視して)BCの有用性を見極めようとしている。
なお、美右本人はそんなことを知らないで、「自分探しをしているうちにここに辿り着いて、クラブ・メイヘムの人たちに助けられたため、その恩義を返すために活動している」と思っている。自分の出生や幼少期についてもほとんど記憶にない。
地影は監視用機械の調整に時々美右の元を訪れているが、美右は地影のことをスポンサーとして認識している。

また、通常世界線ほど拗れた関係になっていないため、美右は左久のことをたった一人の家族として大事に思っている。

実は生まれた順番で言えば美右のが上なのだが、本人たちの認識は逆になっている。(リバース)